



智中だより

令和5年度8月号
名寄市立
智恵文中学校

TEL 9-3010
智恵文中学校→
ホームページ→



校長室から

校長 西岡 裕英

「コロナ禍」を経て、様々な学習活動を進めています。今回は、将来の智恵文を担い“**自ら学び、未来をたくましく生き抜く智恵文の子**”の育成に関わる取組について紹介します。

◆^{あしもと じもと}まずは足下・地元から ～智恵文をテーマとした、総合的な学習の時間～

「*—私たちの智恵文の開拓は、1900年頃から始まり、現在まで120年を超える歴史があります。—*」

7月14日（金）智恵文支所長 吉田 清人 様を講師として、地域の歴史、現在の基幹産業である農業、そして、智恵文の未来についてお話いただきました。

北海道の名付け親、松浦武四郎による1857年の智恵文の調査、支所前の基線（道路）から広げた開墾の歴史、天塩川の水運や橋のない時代の渡し舟、鉄道の開通など、一緒にお話をうかがった私も、この地の歴史について、様々なことを知ることができました。

このために、資料をご準備いただいたことを含めて、貴重な学びの機会に感謝しつつ、生徒の皆さんが、興味や関心を“強くもって”話をうかがい・メモする姿に、将来の“**智恵文を立派に担っていく**”たくましさや可能性を感じました。

来年4月から、小中が一体となり、新しい学校の歴史がスタートします。今後も、古きを知り、この地の現状から智恵文の未来について考え、新たな歴史を刻む“たくましい智恵文の子”を目指して教育活動を進めます。



智恵文支所での講話の様子

◆4月からの様子、夏季休業にあたって

現在も、校舎の改修工事が行われています。工事に伴う音など、不便や不都合を感じている場面もありますが、生徒の皆さんの協力によって作業は進んでいます。

4月：5名の新入生を迎えた「入学式」、5月：10名の3年生による道南方面への「修学旅行」、保育所・小学校・中学校、地域の皆さんにもご参加いただいた歴史ある「合同運動会」、6月：3年生は最後となった「中体連」。生徒の皆さんが、生き生きと、それぞれの活動に取り組み、たくましく成長した4か月でした。

夏季休業に、これまでの疲れを回復し、3年生は、自分自身の明るい未来に向けた“進路の取組”、全学年“学校祭”等に、全力で取り組むことを期待しています。

全校体育ソフトボール

7月5日(水)の体育の授業は、全校生徒でのソフトボールでした。ソフトボールとは言っても、ベースボール型球技の経験が少ないため、安全性を考慮して、打撃練習は、ティーを使って行いました。

守備では、ボールを怖がる生徒はおらず、みんな果敢にボールに向かう姿勢が見られました。

青空の下、技能を向上させながら全校生徒でスポーツを楽しむことができました。



畑(ハウス)の看板

仁さんが、ピニルハウスのミニトマトに看板を立てました。

すでにたくさんの実をつけているミニトマトが、赤く色づいていくのが楽しみですね。頑張ってお世話してください。



高校説明会(7/11)

風連中学校で行われた高校説明会に、本校3年生も参加しました。

下川商業高等学校、名寄高等学校、美深高等学校、士別翔雲高等学校の4校から説明を受けました。

進学先のホームページを見るだけでは分からない情報を入手することができました。皆さん目前に迫った進路選択に向けて、気を引き締めていました。



久々のPA(7/18)

久しぶりにPAを実施することができました。今回はボール運動。投球や捕球の動きで体をほぐしました。



8月の行事予定

日付	曜	行事予定
18日	金	2学期始業式、職員会議
21日	月	街頭指導
23日	水	1・2年宿泊研修1日目
24日	木	1・2年宿泊研修2日目
25日	金	1・2年疲労回復日、やまゆり
26日	土	全日本秋季少年野球大会、上北P連研究大会
28日	月	へき地体験実習(～9/1) 諸費引落
30日	水	学力テスト(全学年)
31日	木	避難訓練